

教育委員会の動き

第11回定例会 11月25日

- 1. 教育行政報告
- 2. 議案(可決)
- 稲城市立小中学校教室等防犯カメラの設置及び管理に関する要綱
- 3. 報告事項

第12回定例会 12月17日

- 1. 教育行政報告
- 2. 議案(可決)
- 令和6年度稲城市教育委員会施策の点検・評価(令和5年度事務事業)について、稲城市指定文化財の指定について
- 3. 報告事項

令和7年第1回定例会 1月21日

- 1. 教育行政報告
- 2. 議案(可決)
- 令和7年度稲城市公立学校管理職(校長・副校長)の人事について、稲城市立稲城第二小学校用地に係る教育財産の取得の申出について
- 3. 報告事項

令和7年第2回定例会 2月10日

- 1. 教育行政報告
- 2. 議案(可決)
- 稲城市学校給食費に関する規則の一部を改正する規則、稲城市公立学校学区に関する規則の一部を改正する規則、稲城市立稲城第二小学校校舎増築工事請負契約
- 3. 報告事項

第四次稲城市教育振興基本計画策定委員会の動き

第5回策定委員会 12月13日

- 1. 報告事項

【問合せ】教育総務課

パリ2024パラリンピック競技大会 卓球日本代表 七野一輝選手の講演会を開催しました

パリ2024パラリンピック競技大会の卓球、日本代表の七野一輝選手の講演会が令和6年12月9日(月)、母校の若葉台小学校で行われました。

当日は、パラ卓球という競技についての説明、パラリンピック出場までの努力、試合当日の様子等について講演いただきました。応援してくれる方からの「車椅子に乗りながら卓球できることがすごい!」という、相手をリスペクトする言葉に励まされたエピソードや、「誰かの新しい一歩を踏み出すきっかけとなれる存在でありたい」というお話があり、子ども達が相手を尊重することの大切さを実感し、何かに挑戦したいと勇気づけられる講演会でした。

講演会の後は、子ども達との卓球体験や東京ヴェルディのパスポート体験(ポッチャ)にも参加され、多くの子ども達が七野選手と交流を深めることができました。



▷問合せ 指導課

【参加者募集】 INAGI科学実験教室の開催

第1回：令和7年3月22日(土) 時間：午前10時から午前11時30分 場所：城山体験学習館 内容：自転車ジャイロ実験 講師：井垣 誠吾氏

第2回：令和7年3月29日(土) 時間：午前10時から午前11時30分 場所：城山体験学習館 内容：フィルムロケット実験 講師：網倉 優子氏

- ・参加費：無料
- ・対象：年長～小学生
- ・申し込み：2次元コードから
- ・定員：各回抽選25人
- ・申込期限：令和7年3月17日(月)まで



申込フォーム

当選者には3月19日(水)までにメールにてお知らせいたします。

▷問合せ 指導課

- (1)意見公募報告
- (2)「第四次稲城市教育振興基本計画」各論案の構成
- 2. 協議事項
- (1)「第四次稲城市教育振興基本計画」総論案及び各論案の検討

第6回策定委員会 3月7日

- 1. 報告事項
- (1)前回策定委員会からの経過
- (2)関係機関意見公募実施状況
- 2. 協議事項
- (1)「第四次稲城市教育振興基本計画」(概要版)について
- (2)「第四次稲城市教育振興基本計画」総論案及び各論案の確定
- 及び意見に対する考え方
- (3)子どもからの意見公募内容及び結果

【問合せ】教育総務課

令和5・6年度 稲城市教育委員会教育研究奨励校研究発表会を開催しました

稲城第六小学校 令和6年11月8日(金)実施

稲城第六小学校では、研究主題を「誰もが夢中になれる体育学習～運動の面白さを実感できる授業を目指して～」と設定し2年間の研究を進めてきました。

本校では、小学校期の体育学習を、「生涯スポーツ」に向けて、今も将来もスポーツを自ら楽しむことができるよう、児童が自らスポーツへの肯定的な関わりを創ることができるようになる学びが重要であるとして、授業改善を図ってきました。

当日は、2時間目から5時間目にわたり、1年生から6年生まで12学級が授業を公開しました。器械運動の領域、陸上運動の領域、表現運動の領域、体づくり運動の領域等、様々な運動に親しむたくさんの児童の様子が見られました。稲城市内の小中学校の先生のみならず、市外の先生方や保護者の皆様も参観されました。

公開授業の後は、教職員を対象に、日本体育大学児童スポーツ教育学部教授・スポーツ健康科学博士である白旗和也先生にご登壇いただき、演題「児童が夢中になる体育学習づくりのために」をご講演いただきました。達成経験、有用感、運動への意欲、課題の発見、課題への探求、そして再び達成経験といったように、「豊かなスポーツライフ」の実現のためのサイクルについて、学ぶことができました。

稲城第二中学校 令和6年12月20日(金)実施

稲城第二中学校では、研究主題を「授業改善を通して 生徒の自ら学ぶ力を育む～考える・伝える・認め合う～」と設定し、生徒の「主体的に学び続ける力」の育成や、自己肯定感を高めることによる学習意欲の向上を目指し、自ら学ぶ力を育むための手立てとして、「考える」「伝える」「認め合う」をキーワードとした学習サイクルを設定し、授業改善に取り組みました。

中学生という発達段階や、各教科の特質を踏まえながら、全学年・全教科で意図的・計画的に取り組むことにより、学校総体として、生徒の「自ら学ぶ力」を育む学習スタイルを構築しました。

生徒が、自ら学び方を考え、学習の見通しを立て、他者と協働しながら調べたり、考えを深めたりして課題解決を図るとともに、自らの学び方を振り返り、学習を自己調整する等、自立した学習者として主体的に学び続ける、そのような生徒の育成を図りました。

公開授業の後は、教職員を対象に、国士舘大学体育学部こどもスポーツ教育学部教授である後藤正彦先生にご登壇いただき、演題「子供を主体とした授業づくりを考えるということ」をご講演いただきました。「予測困難な未来」が訪れる中、生徒達が主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度を身に付けることの必要性について、学ぶことができました。

▷問合せ 指導課

調理場で活躍する機器 自動フライヤー

市内に2か所ある共同調理場では、1日に約8,500食の給食を提供するため、様々な調理機器を使って給食を作っています。今回は揚げ物を作る時に使用する自動フライヤーを紹介します。

令和7年1月27日(月)、全国学校給食週間にちなんで、東京が発祥の給食メニューである揚げパンを提供しました。熱々の油に入れたパンはコンベアで送られていきます。こんがりとした揚げパンが完成です。



▷問合せ 学校給食課